

第2次南砺市公共施設再編計画《改訂版》（素案）説明会の開催結果について

本年7月、10月に公共施設再編計画《改訂版》（素案）の市民説明会を8会場で開催し、10月にパブリックコメントを募集しました。説明会には全体で延べ252人の参加者があり、計画策定に対する要望や質問など計184件のご意見をいただきました。

1 市民説明会

日時	場所	参加者数
令和3年7月19日 午後7時～	平会場（平若者センター春光荘）	28人
7月26日 "	井波会場（井波総合文化センター）	55人
10月7日 "	利賀会場（利賀市民センター）	13人
10月19日 "	福光会場（JA福光中央会館）	42人
10月20日 "	上平会場（上平交流センター）	36人
10月21日 "	城端会場（じょうはな座）	29人
10月26日 "	福野会場（福野体育館）	32人
10月27日 "	井口会場（井口社会福祉センター）	17人
計		252人

2 内容

- (1) 第2次南砺市公共施設再編計画《改訂版》（素案）について
- (2) 質疑応答
- (3) 市民の皆さんとの意見交換

- 3 質疑応答 別添「第2次南砺市公共施設再編計画《改訂版》（素案）に対する意見・回答」のとおり
意見総数：184件（内、パブリックコメント4件）

- 4 配布資料 第2次南砺市公共施設再編計画《改訂版》（素案）説明会資料
第2次南砺市公共施設再編計画《改訂版》（再編施設一覧）

第2次南砺市公共施設再編計画<改訂版>(素案)に対する意見・回答

【パブリックコメント】

区分	担当課	質問・意見	回答	意見数
計画策定に対する不安・反対	行革・施設管理課	他で協議中の学校、幼保や削減不可能な消防施設、公園、他の行政系施設を一括して削減対象施設とし再編計画を策定しようとするのは無意味だと感じる。それらの対象施設を計画から除外すればどうか。	将来にわたり必要な機能を持つ維持すべき施設についても、建替え時の必要規模や機能の複合化の可否も含めて検討すべきとの観点から、すべての施設を対象としています。	1
	行革・施設管理課、交流観光まちづくり課	そもそも市の将来の財源不足の問題なので、指定管理料を統一感と公平さを持って見直すことから始めることが必要ではないでしょうか。第3セクターも指定管理も設立要因は単に指定管理の受け皿であったはずで、第3セクターだけが10年後に指定管理料が0円となるのは不合理と感じます。指定管理料を出しているところ全てを公平に10年後に0円にするのであれば再編(歳出削減)になるのではないのでしょうか。修繕のみ市で対応すれば相当の経費削減になります。	公共施設は、施設ごとに多種多様な機能を有し行政サービスを提供しており、財源不足を解消するため一律に指定管理料を削減しては、将来世代に対し優先的に保有すべき機能を保てません。 なお、第三セクターは、公共性・公益性を確保しながら、民間資金・人材・経営ノウハウ等を活用し、効率的・弾力的なサービスを提供することを目的に設立された団体です。しかしながら、経営が悪化する第三セクターが増加し、将来の財政負担の懸念から、各々の団体からの理解を得て、第三セクター改革プランを策定し経営改善に取り組んでいるところです。再編計画における第三セクターの基幹事業に位置付けられる施設については、三セク改革プランに従った内容としており、他の施設とは違う取り組みで進めることとしています。	1
計画内容に対する質問・確認	行革・施設管理課	第2次南砺市公共施設再編計画<改訂版>(素案)抜粋のうち、50ページの「(4)その他公用施設」において、「①基本的な考え方」として「効率的・効果的な管理のため32施設に集約」と記載されているが、「②再編の方向性及びスケジュール」では合計で27施設の記載となっており、施設数が整合していない。	ご指摘のとおり、「32施設に集約」との記載は誤りであり、「23施設に集約」が正しい記載となりますので、修正させていただきます。	1
プールに関して	教育総務課、生涯学習スポーツ課	城端温水プールの維持を強く要望する。 説明会では”民間への譲渡を検討”とあったが、ボイラー等の維持経費が大きく、民間の受け手があると思われず、休止が懸念される。 一方、水泳を行うにはプールが不可欠であり、福光に集約した場合、手狭で十分な活動ができない。(市内スイミングクラブの小中学生だけで約500人在籍しています) 現在検討中の”中学校の部活動の在り方”において拠点校を設定する方向の論議がされているが、教育委員会との意見の統一は出来ているのか? 城端プールが耐用年数が来ており、延長をしていることは承知しておりますが、学校単位で全国大会で優秀な成績を出し、世界大会を狙える選手が練習するプールの維持を再考願います。	城端温水プールは、R3年度で耐用年数が到来することから中期で「維持しない」としています。可能な限り適正な維持管理に努めますが、休止判断基準を上回る改修が必要となった場合や、利用に対する安全性の確保が困難となった場合には休止することとします。	1

4

【説明会・アンケート】

区分	担当課	質問・意見	回答	意見数
計画策定に対する期待・要望・提案	行革・施設管理課	人口減、高齢化による財政状況の悪化は避けられず施設削減は仕方ないが、単に削減するだけでなく、市民サービスの低下にならないよう対策を平行して進めるべき。	将来世代に必要な機能については、優先的に市で保有することとし、それ以外の機能については、民間事業者などの新たな担い手を求めるなど、利用者や地域への配慮に努めていきます。	3
	行革・施設管理課	施設再編は大変だが、将来世代への負担を軽減させるため再編の進捗が落ちないよう頑張ってください。	着実に計画が達成できるようスピード感をもって進めていきます。	3
	行革・施設管理課	継続的な行政運営を目指すには類似施設の再編が不可欠な事は理解できる。	ご理解ありがとうございます。	2
	南砺で暮らしません課、商工業立地課	地域住民が定住し、世界遺産が維持できるための若者定住の意欲が衰退しない再編計画となって欲しい。若者定住のためには仕事も重要なので地域経済のことも考慮に入れてほしい。	再編にあたっては、地域の活性化や雇用創出などに配慮しつつ、持続可能な南砺市の実現に努めていきます。	2
	政策推進課	地理的に交通の面など厳しいところがあるので、地域特色なども勘案して計画を作っていただきたい。交通手段の対応を急ぐべきだ。	公共施設再編計画の実行にあたっては、なんバス路線の見直しにも取り組んでいきます。	2
	行革・施設管理課	施設再編ワークショップや説明会に参加して、施設再編の必要性を理解できたが、再編することが町村合併の弊害と言われたい、そう思われたいような計画策定を求めたい。	人口規模に見合った保有資産の適正化は避けては通れず、痛みも伴いますが、その影響を最小限となるよう努めてきます。	1
	行革・施設管理課	機能を集約して複合施設化すると職員が相当数必要のため、さらに大胆な再編対策を行い将来の子供の負担を減らすべきだ。	機能の複合化に伴う管理経費についても、指定管理者制度など官民連携事業の活用により、その負担軽減に努めていきます。	1
	行革・施設管理課	複合施設のことで多くの機能を1つの施設に集約した場合、管理の面や予約の面等で問題が発生する気がするが、実際に行う前に対処方を示してほしい。	施設の利用方法に変更等が生じる場合には、あらかじめ利用者に伝えるなど、負担を掛けることのないよう配慮します。	1
	行革・施設管理課	10年後、20年後の全体図があれば市民にとって分かりやすくなると思う。	保有期限(中期、長期前期、長期後期)ごとの可視化について、情報提供できるよう検討します。	1
	行革・施設管理課	利用状況の減少だけで判断せず、公共施設だからできる活用方法を考慮して計画を策定すべき。	市が担うべき機能については、利用状況にこだわらず優先順位を設け維持しますが、具体的な管理の方法等については、官民連携事業などを求め、有効な活用方法を検討します。	1
	行革・施設管理課	入札で譲渡先を決定するのではなく、譲渡を決定して話を進めた方が再編の進捗はよくなると思われる。	地域や公共的団体に対しては、規定に基づき対応は可能ですが、それ以外の譲渡先の決定については、公平性を確保していく必要があると考えています。	1
	行革・施設管理課	再編の進捗が芳しくないが、施設の統合再編があってもいいと思う。	個別施設の再編を進める中で、耐用年数や規模の観点から同類施設の集約が可能であると判断した場合には、統合再編の手法も検討していきます。	1
	行革・施設管理課	残す施設と残さない施設を選定する過程が分かる資料があればよい。	優先的に維持すべき機能をもとに、施設規模や耐用年数から選定していますが、分かりやすい資料の作成に努めます。	1
	行革・施設管理課、交流観光まちづくり課	通常市であれば、スキー場や温泉施設は1箇所が適当だ。	産業系施設については、官民の役割分担の観点から民間所有を基本とし、適正な資産保有量となるよう努めていきます。	1

区分	担当課	質問・意見	回答	意見数
計画策定に対する不安・反対	行革・施設管理課	この再編計画では将来に希望が持てない、子や孫に南砺市に将来居住するよう勧められない、との意見には同感だ。30年後に本当にこの計画が実行された場合、夢も希望もない南砺市になる。	再編計画は、人口規模に見合った保有資産の適正化を目的に策定しています。実際の「まちづくり」については、総合計画を始めとした別の計画において、持続可能な魅力あるまちづくりを進めていきます。	4
	行革・施設管理課	ただ施設をなくすだけでは地域はしぼんでしまう。再編される施設の代替えを示して欲しい	人口規模に見合った保有資産の適正化を図ることを目的に、再編計画を策定しています。これまでで提供していた行政サービスを民間事業者に担ってもらえる仕組みを整え、地域の活力を損なうことがないよう、配慮して取り組みます。	3
	政策推進課	南砺市の将来像が見えず、都市計画と合わせた再編計画を作るべき。南砺市全体の都市計画が併せて示されていないため、人口面と財政面からのみの再編案のように思える。ある地域を重点地域として集約を図るのであれば、残すべき施設もあるはずだ。施設再編に併せて、都市計画の面からファブリカ跡地の構想について説明するべきだ。	再編計画以外にも、南砺市の将来を形成するため、主要となる総合計画からも様々な事業も展開しています。特に行政サービスを提供する場として公共施設を維持する考えから、民間施設への入居も含めて柔軟な取り組みも必要であると考えています。特にファブリカ跡地については、現在、市民が中心となって、その活用方法について議論しているところです。その結果がまとまり次第、皆さんにお示しすることとしています。	3
	行革・施設管理課	生活に密着した施設があり慎重に計画を策定して欲しい。素案はあくまでたたき台であり、これから再考されることを切に望む。	今回の説明会やパブリックコメントでいただいた意見をもとに、見直しも含めて、最終的な案を策定することとしています。	2
	行革・施設管理課	町村合併して良かったのか。過疎地域を軽視しているとか思えない。これでは他市へ転居されてしまう。	将来世代にとって真に必要な機能や優先度の高い施設は、各地域で維持するよう努めていきます。ただし、それ以外の施設については、人口規模に見合った保有資産の適正化を図っていく必要があると考えています。そのうえで山間過疎地域に対しては、他の計画や事業等において、総合的な振興に努めていく必要があると考えています。	2
	行革・施設管理課	市を存続させるために施設を再編し、その機能を民間に委ねる考えは甘い。民間は行政以上に厳しい。	保有しない施設については、民間事業者に担ってもらえるよう推進施策を充実させ、譲渡の実現に努めていきますが、ご指摘のとおり、このことが実現できなければ、現状を上回る経費が掛かることが無いよう休止することとします。また、維持する施設に対しても、官民連携事業などの取り組みにより、管理経費の縮減に向けて、取り組んでいきます。	2
	行革・施設管理課	従前の計画より「数を減らす」、「面積を減らす」ばかりになっている。住民としてはAとBの施設を複合化するなど、具体的な明示が無いと納得できない。	再編や機能の複合化については、地域や利用者の理解を得ながら進めていくことが重要であると考えています。具体的な方法については、将来的に必要となる規模や立地条件も含めて検討する必要があり、個別施設計画の策定にあわせて、相談させていただきたいと考えています。	1
	行革・施設管理課	公共施設を個別に再編方法を提案されるべきと考えるが、その提案が全く無く画一的な押し付けめいた説明しか無いことが残念だ。学校の再編方法も短絡的だ。	個々の施設の再編方法については、地域や利用者の理解を得ながら進めていくことが重要となりますので、当計画で方向性が決定された段階で、具体的な内容について協議する予定としています。	1
	行革・施設管理課	長期の後期の後、30年後、60年後は改めて再編する必要もなく、南砺市で安心して暮らしていくことができるのでしょうか。	30年後、60年後のことについて、約束することはできませんが、持続可能な将来に向かって、今から備えていく必要があると考えています。	1
	行革・施設管理課	30年後の計画はやめた方がいいと思う。		1
	行革・施設管理課	30年後の計画とあるが、参加者のうちの何人が健在なのか。残す施設を今後どう利用するのか。		1
	行革・施設管理課	現在の視点と30年後の若者たちが今の選択をどう考えるか、夕張市の事例を思い浮かべながら聞いていた。	将来にわたり保有すべき機能を優先的に維持しつつ、人口規模に見合った保有資産の適正化を図ることで、将来世代への負担軽減につながると考えています、そのためには、今から備えていく必要があると考えています。	1
	行革・施設管理課	説明を聞いて、30年後の上平は住みにくい地域になり人口が激減していくと痛感した。文化財施設を維持していく上で若者世代が上平から離れていくと施設を維持することはできない。		1
	行革・施設管理課	上平地域の若者達は、地元に残り平野部に通勤したり、結婚を機に地元を戻って地域を盛り上げるために様々な事に取り組んでおり、その若者達の未来を暗くしないで欲しい。		1
	行革・施設管理課	どの施設を残すか、地域の特性を重視して再編を考えるべきだ。上平も他地域と同じ南砺市であり、もっと平等に扱うべきだ。	将来の人口規模に見合った保有資産の適正化を目的に再編計画を策定しています。そのうえで、山間過疎地域においては、山間過疎地域振興条例に基づき、別の計画や事業等で総合的に、地域の振興に努めていきます。	1
	行革・施設管理課	公共施設を民間事業者へ売却する場合、市外、県外、海外の方が購入されることも考えられます。その場合、今までの運営状況を見直し、これまでどおりの利用ができなくなるおそれがあります。	民間事業者等に市保有の公共施設を譲渡する際に、現在のサービスの継続や他の条件を付けて募集する方法も行っています。その際には、地元からも審査に加わっていただき、付した条件等について審査、判断をいただくこととしています。	1
	行革・施設管理課	市全体で考えて、どの施設を残すか検討してほしい。実状に即した考え方をしてほしい	将来にわたり保有すべき機能を優先的に維持することとし、あわせて人口規模に見合った保有資産の適正化を図ることを目的としています。不便をかけることが無いよう努めていきますが、ご理解願います。	1
	行革・施設管理課、教育総務課	30年後人口が集まる福野に大切な施設が残らない。再編の考え方に偏りがある。13万㎡の学校施設を2～3校に残す決定をすれば、10万㎡残せる施設が出てくる。	学校については、行革や施設再編の目線ではなく、市民を含めた専門委員会での議論を尊重することとしています。現段階において学校は、将来にわたり優先して保有する施設として、他の施設を残すために学校を再編する考えはありません。	1
	行革・施設管理課、医療課	30年後の地域毎の人口は、現在の出生者数から推計でき、福光より福野に人口が集まる事は明確なのに病院等施設を残さないのはおかしい。人口が集まる地域のサービスが低下するのは許せない。	平野部にある医療施設については、市有施設に拘ることなく民間施設へのテナント入居も含めて検討することとし、地域に対するサービスが低下することがないよう努めます。	1

区分	担当課	質問・意見	回答	意見数
計画策定に対する不安・反対	行革・施設管理課	施設再編の結果、再編が進められた地域は過疎化が進み、地域別の人口の偏りが顕著になる。	再編計画は、将来の人口規模に見合った保有資産の適正化を目指した計画です。一方で、総合計画や山間過疎地域に対する事業などにより地域の振興に努めています。	1
	行革・施設管理課	見直しは5年毎が良いか。3年毎にする考えは無いのか。	国勢調査を実施するタイミングや、見直し作業に要する時間などを鑑み、5年としています。	1
	行革・施設管理課	今日参加した市民からは地域愛を強く感じたが、市の当局にはそれが感じられない。公共施設は誰のために存在するのか、コストを抑える事のみで判断して良いのか、考え直すべきだ。	再編計画は、将来の人口規模に見合った保有資産の適正化を目指した計画で、総合計画や地域振興を進めていくうえで、将来世代に負担を押し付けることが無いよう、今から備えていく必要があると考えています。このために利用者や市民の皆さんにご負担をお掛けしますが、避けることができない課題であることに、ご理解願います。	1
	行革・施設管理課	再編に対する市役所の対応が不統一であり、再編する気があるのか疑問だ。各課が連携して仕事を進めてほしい。	今後とも、各部署が連携し、職員一丸となって取り組んでいきます。	1
	行革・施設管理課	施設再編は市民に痛みを生じさせる事になるが、市職員もより一層の意識改革をして業務にあたられたい。		1
	行革・施設管理課	維持しない施設が多いが、担当課の取り組みに温度差がある。部長を中心に積極的に取り組む事が必要だ。		1
計画内容に対する質問・確認	行革・施設管理課	今回の資料が、今後、答申として出されるのか	今回の説明会やパブリックコメントからの意見を取りまとめた、諮問委員会へ報告させていただくとともに、協議を経て、場合によっては修正・変更されたものを答申いただくこととなります。	1
	行革・施設管理課	長期の前期というのは何年後のことを指すのでしょうか。	中期は、令和3～7年、長期前期は、令和8～17年、長期後期は、令和18～27年としています。	1
	行革・施設管理課	人口の推移について、もっと細かく見ていかなくてはいけないのではないですか。例えば、未就学児が何人、10歳未満が何人などという事です。さらに言えば、地域ごとの人口内訳なども考慮する必要があるのではないですか。人口の推移をさらに細かくみていく考えはありますか。	学校や保育園については、別の委員会であり方を協議いただいています。現在、生まれている方についての人数などをお示しして考えていただいております。	1
	行革・施設管理課	井口小学校や井口中学校の耐用年数はどの部分を指しているのですか	資料の耐用年数は、平成30年度末を基準としていますので、旧校舎を指しています。なお、南砺つばき学舎で新しく建てた部分については反映していませんが、鉄筋コンクリート造の学校の耐用年数は、建築年から47年となります。	1
	行革・施設管理課	他市にある南砺市にない施設について、新たに建設する予定、考えはありますか。	現在保有している施設を半減する計画なので、新たに建物を建てるというのをこの計画の中に盛り込むことは考えていません。しかしながら、新たな行政需要に対応しなければならない場合も想定され、まずは複合化や目的変更などにより検討することが必要であると考えています。	1
	行革・施設管理課	34.9%の達成率ですが、この数字に留まった原因はどのように考えていますか。	再編する際の地元からの反対、購入したいという意思を持った事業者の有無、土地や建物の資産的課題の解消に時間がかかりました。さらに、地元で不利益を与えないよう取り組んできたことから、厳しい結果となっています。	1
	行革・施設管理課	施設の保有期限が資料のとおりとなった理由は何ですか。	施設分類(用途)ごとに18分類させていただいております。その中であくまでも公の施設としての優先度が高いものは残り、民間でもできるサービスは民間で担っていただくといった優先順位を付け、保有期限を決めております。30年後には約半減しなければ、行政運営は厳しいことから提案しています。	1
	行革・施設管理課	耐用年数と保有期限の関係を教えてください。	耐用年数が到来したとしてもすぐに利用できない状態になるわけではありません。保有期限を超えない範囲で適正な維持管理に努めていきます。維持しないとされた施設については、保有期限を見据えて過度な投資を抑え、再編を進めていき、実現できなければ休止となります。	1
	行革・施設管理課、南砺で暮らしません課	交流センター体育館を「更新しない」の意味を教えてください。	一部の地域の交流センターには体育館が一体となって配置しています。この体育館については計画中期まで可能な限り維持はしていきますが、著しく老朽化した場合や交流センター本館を建替える場合は、更新せずに解体することとしています。ただし、その際には、代替えとなる講堂やホール機能の確保についてもあわせて検討することとします。	1
	行革・施設管理課	施設の規模と維持管理に必要なコストは比例しないと思いますが、現在、維持管理にどれだけコストを要しているか分かる資料をいただけますか？	今回の配布資料にはありませんが、利用者数や維持管理に係る収支額については、公共施設マネジメントシステムを運用し毎年把握しており、Web上で公開していますので確認をお願いします。南砺市公共施設マネジメントシステム fms.mycityforecast.net/mcf/	1
	行革・施設管理課	市有不動産を売買する際、宅建取引業を持ったものが行っているのですか。	市は、民法に基づく取引で行っているため宅建物取引士の資格は保有していませんが、同等の水準となるよう努めています。	1
	行革・施設管理課	財政シミュレーションでH26年～H30年の歳入、歳出とR1～R5の歳入、歳出だと随分違うので、どのようにシミュレーションされたのか知りたいです。歳入歳出ともに教えてください。	施設再編に特化した財政シミュレーションとしています。歳入については、人口減少の推計から、市税収入、交付税収入を減少させ、歳出については、扶助費や児童福祉に関する費用など収支全体を導き出します。そのうえで、各施設の存続の有無を選択することで、建替費用や維持管理費、利用料金収入を反映することで算出しています。	1
行革・施設管理課	第三セクター改革プランとはどういうものですか？	南砺市第三セクター改革プランは、平成28年度から令和7年度までの10年間で、段階的に市の関与を減らし、第三セクターの自立経営の実現を目指した計画です。再編計画においては、第三セクターが基幹事業として管理している公共施設を、第三セクターで担っていただき、サービスの継続を求めていくこととしています。	1	

区分	担当課	質問・意見	回答	意見数
住民合意に関して	行革・施設管理課	これからも生きがいを持って元気に住み続けることができるように、残したい施設をどう残すか、地域と市がしっかりと話あって方策を決めるべき。	再編にあたっては、地域や利用者の皆さんとの協議の場を設け、理解を得ながら進めていきます。	1
	行革・施設管理課	上平地域は農業公社や上平観光開発が市有施設を維持管理し、地域の魅力を守り繋いでいるからこそ、若者の定住意欲が減退しないと考える。地域で施設再編について話し合われるよう努めたい。		1
	行革・施設管理課	何度も話し合いの場を設け、その結果を住民で考える時間も設けるべき。痛みを伴う覚悟について、市民に意見を聞く場や議論する場が必要だ		1
	行革・施設管理課	どの施設も必要性があって建てられたものであり、その建設に至る住民の想いを大切にほしい		1
	行革・施設管理課	公共施設の再編は必要だが、地元の要望が反映されていない。持続可能な計画で、将来が明るく見通せる計画を望む。		1
	行革・施設管理課	総論賛成・各論反対にならぬよう将来を考えて施設再編を進めて欲しい。再編・廃止する施設は、早めに地域の意見を聴取して欲しい。		1
	行革・施設管理課	市民、住民が議論する場を与えてほしい		1
	行革・施設管理課	地域とディスカッションなどして地元と意見交換をしたほうが良いと思う。		1
	行革・施設管理課	地域ごとに施設の存続について交渉する余地を残してほしい		1
解体・休止に関して	行革・施設管理課	維持できない施設は市の財政に余力があるうちに解体すべきで、地域に必要な施設は存続させるべきだ。	解体にあたっては、跡地活用や危険度などから総合的に判断し、優先順位をつけて実施していきます。	3
	行革・施設管理課	施設の中には、見苦しいほど劣化が進んだものもあるため速やかな解体をお願いできないでしょうか。		1
	行革・施設管理課	「休止」の解釈について、休止の期間やいつ解体になるのかが明確でない。電気、水道、警備は継続するのか？⇒休止は維持管理経費をかけた(継続しない)	休止については、電気、水道等を全て停止し、維持管理経費が発生しない状態をいいます。	1
	行革・施設管理課	休止するとありますが、最終的には解体が必要になり、解体費用がかかるのではないかと思います。それは考慮されて財政シミュレーションがなされていますか。	財政シミュレーションでは、維持しないとしている施設については、解体費用を見込んでいます。ただし、解体する際には単年度に解体費の負担が集中しないよう、危険度等で優先順位を設定し、また建物解体した後土地を売却するなど、費用の低減に努めます。	1
	行革・施設管理課	解体するにも相当な費用が掛かってくると思うが、財政的なシミュレーションでは解体費用も見込んでいるのでしょうか。		1
	行革・施設管理課	建物を解体した後の土地が欲しい場合はどうなりますか。	建物をお譲りする際は、土地も併せてお渡しします。建物解体費相当額を差し引いた価格でお譲りしています。土地のみの購入については、原則、市の規定に基づいた価格から入札いただくこととなります。	1
	行革・施設管理課	平成27年度を基準に利用人数が3割減った場合休止とのことですが、コロナ影響で3割減った場合はどうなるのでしょうか。	コロナ禍の影響は多くの施設で出ており、このことで3割以上利用人数が減少しても、災害(不可抗力)として対象外としています。	1
	行革・施設管理課	維持する施設、解体する施設どちらも相当古い施設が含まれていますが、アスベスト等の調査はされていますか。	現在、利用いただいている施設については、建てられた際の部材等を確認しておりますので、通常利用される範囲については、拡散するおそれのあるアスベストはないものと考えています。解体する場合は、詳細な調査を行い、含有が確認されればアスベスト処理費用が嵩むこととなります。	1
	行革・施設管理課	休止判断基準の設定で改修単価が安すぎるように思います。どのような根拠があってこの数字を出したのでしょうか。	国から建替え、改修の単価が示されており、それを採用しています。	1
行革・施設管理課、政策推進課	再編計画を考える上で人口の増加ということも考えたらどうかと思っていて、旧福野庁舎を解体し、困地として売つたらいかがですか。	旧福野庁舎の跡地活用については、現在、議論がなされているところなので、その中で話があるものと考えています。その方向性が決まった段階で対応することとなります。	1	
行革・施設管理課	休止になった後に保有期限が到来したらどうなるのでしょうか。	休止後も譲渡先や貸付先が決まらなかった場合は、危険度合いなどから優先順位をつけて解体することとなります。	1	
行革・施設管理課	休止の期間を決めていかなければいけないのではないかと。	個々の建物の老朽度合いや跡地活用などから総合的に判断していきたいと考えています。	1	
避難所に関して	総務課	城端西部体育館を廃止されると避難場所が無くなる。山田川を越えないと学校等の避難場所に行けない。それで良いのか。	民間施設も含めた避難所の指定、現在の避難所機能の継続を条件とした譲渡の両面で、指定避難所の確保に努めています。	1
	総務課	井波八乙女体育館については、令和3～7年の間に維持しないとなっています。この八乙女体育館は避難所に指定されています。再編後の避難所の数や収容率は問題ないのでしょうか？	現在、避難所は市内に115施設が指定されています。南砺市内における地震最大被害は、17.1%と想定されており、全ての地域で、それを上回る収容率が確保されています。また、計画終了時点(令和27年度)での指定避難所は83施設で収容想定人数は33,410人となり、令和27年度の想定人口は31,017人であることから十分な指定避難所を確保できる見込みとなっています。ただし、避難場所の地理的要件から遠隔地になることもあることから、民間施設も含めた避難所の指定や譲渡する際に避難所機能を継続することを条件とすることで、避難所機能の確保に努めます。	1
	総務課	市の指定避難所は、民間施設を指定することも可能なのでしょうか。	指定可能です。	1

区分	担当課	質問・意見	回答	意見数
避難所に関して	総務課	口山地区では下原分校がなくなると避難先がなくなるのだが、市ほどのように考えているのですか。	国のガイドラインでは、一時避難として、知人宅、親類宅、車中泊など身を守る行動が最優先に求められています。指定避難所は、その後、中長期の避難生活を強いられる場合に活用することとなりますが、民間施設の避難所指定や、譲渡する際の避難所機能の継承などから、指定避難所の確保に努めていきます。	1
	総務課	避難所を開設できない地区も出てくると思うと不安なのですが。		1
	総務課	体育館などがなくなると避難所施設もなくなるのですが、市当局はどのような考えがあるのでしょうか。		1
	総務課	交流センターの基本的な考え方ですが、隣接する地区体育館は維持しないとなっているのですが、今現在避難所になっています。地区体育館は避難所として使えないのか、使えるうちは避難所として使用できるのか伺いたいです。		1
文化施設・文化財に関して	政策推進課	福野産業文化会館は中期で維持しないとありますが、福野産業文化会館は建て替えないということでしょうか。	産業文化会館の機能については、隣接するファブリカ跡地の活用方法の一つとして、現在、市民が中心となって議論しているところです。機能のあり方が決まれば、福野産業文化会館については建て替えは行いません。	1
	交流観光まちづくり課、生涯学習スポーツ課、行革・施設管理課	城端伝統芸能会館の所管部署は、どういう理由で観光課から生涯学習スポーツ課に変わったのか。そこから間違いが始まっており、条例に則って運用していれば、文化施設にはならなかった。この施設はカルチャースクールのための施設ではない。	平成27年度から各文化センターに指定管理者制度を導入した際、施設管理の質の均一化、効率化を図るため、管理経費に係る予算を生涯学習スポーツ課に集約しました。一方で、各文化センターで行われる特徴的なイベントや事業である「城端むぎや祭」については交流観光まちづくり課で、「スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド事業」については文化・世界遺産課で補助金を執行するなど、条例の目的に沿った予算付けと運用をしています。	1
	行革・施設管理課、商工業立地課	「喜知屋」はいずれ文化財指定を受ける施設のため、維持すべき施設とすべきだ。(国登)城端織物会館は何故維持しないのか？	国・市指定文化財は、強い規制や補助金等で手厚い保護を行うもので、登録文化財は指導・助言等により緩やかな保護措置を講じ、指定文化財制度を補完するものです。また、文化財の所有者は必ずしも市でなくてはならないとは考えておらず、将来にわたり必要な機能を有する施設を優先的に市で維持することとし、民間活用が有効と判断した施設については民間事業者からの活用方法を求めていると考えています。	1
	行革・施設管理課、文化・世界遺産課	国登録文化財の城端織物会館は維持せず、市指定の福光福祉の家は維持するとなっていますがどのような基準があってこのようにしたのでしょうか。文化財を維持するということであれば残すべきではないでしょうか。国よりも市の文化財の方が重要ということですか。	ご指摘のとおり、どの施設にどの機能を集約するか、地域や利用者の皆さんの理解を得ながら進めていきます。	1
	行革・施設管理課、文化・世界遺産課	文化財は財産だ。知的な町を目指すべきだ。	文化財なので、建替えると価値が失われることから、建て替えを行わず、文化価値の保全に配慮した維持管理に努めていきます。	1
	行革・施設管理課	旧町村の文化伝統施設で維持しないものは現施設を利用して集約を図ることも必要だ。	今後、検討していきます。	1
	文化・世界遺産課、福光美術館	棟方志功記念館愛染苑は維持更新となっているが、鯉雨画廊は更新しないとなっています。文化財こそ現状維持を図っていくものではないですか。	今後、検討していきます。	1
	交流観光まちづくり課	「きちま」について、今後も維持されるのでしょうか。	今後、検討していきます。	1
	財政課、福光美術館	施設に寄付を受けた文化財や美術品が多くあるが、市として統一された管理方針が見えないので、福光美術館に保管するなど方針を出していただきたいです。	今後、検討していきます。	1
	体育施設に関して	生涯学習スポーツ課、文化・世界遺産課	中村体育館は体育館の分類になっているが、文化施設にはならないのでしょうか。	現中村体育館は平成24年度に体育館改修事業として整備しており、保有期限が到来するまでは体育館として維持します。
教育総務課、生涯学習スポーツ課		福野のテニスコート場は残していただけないか。	クラブハウスが再編対象となっており、テニスコートそのものを維持しないと判断しているわけではありません。ただし、年間250万円を要する借地料の解消ができれば廃止も含めて検討します。	1
プールに関して	教育総務課、生涯学習スポーツ課	城端温水プールは維持すべきだ。子供だけでなく大人の健康維持にも欠かせない。高齢化が進む中でのこの判断は医療費増加に繋がる。城端温水プールの集約には部活動のあり方検討や老人福祉等、関係部署と連携した上で行うべき。	城端温水プールは、R3年度で耐用年数が到来することから中期で「維持しない」としています。使用できる限り適正な維持管理に努めますが、休止判断基準を上回る改修が必要となった場合、利用に対する安全性の確保が困難となった場合には休止することとします。	2
	教育総務課、生涯学習スポーツ課	新たにプールを建設するより現状を維持するほうが経済的なため、温水プールの廃止は再考すべきだ。城端温水プールは子供の健康増進にも有効で、世界を目指す選手にとって最高の環境であり、福光プールでは選手育成は難しい。	統合して新たな温水プールの整備については、市内に4箇所ある温水プールに対する需要を見極め、官民の役割分担も含めて、段階的に検討する必要があると考えています。	1
	教育総務課、生涯学習スポーツ課	城端の温水プールと福光の温水プールを統合した場合、福光、城端のどちらとも不便になるので福光の平野部に新しく温水プールを作ったらかどうか。	移動方法については、送迎バスの運行や、なんバスの運行路線の見直しなど交通の便への対応が必要であると考えています。	1
	教育総務課、生涯学習スポーツ課	城端温水プールを福光温水プールと統合するということだが、小学生の移動方法はどうか考えているのでしょうか。		1

区分	担当課	質問・意見	回答	意見数
スキー場に関して	交流観光まちづくり課	タカンボースキー場は五箇山ICに近く、県外からの多数の集客実績があることから必ず存続させるべき。たいらスキー場だけ維持するのは問題だ。 タカンボースキー場は大きな雇用を生んでいるので残すべき。	市内の各スキー場のリフトについては、引き続き市の所有とし、将来、各スキー場の必要範囲を考慮したうえで、指定管理者制度により維持していくこととしています。 タカンボースキー場とIOX-A ROSAスキー場については、いずれも管理する第三セクターの基幹事業に位置付けられた施設であることから、第三セクター改革プランに従ってR8年度を期限に自立経営を目指し、R8年度以降、第三セクターで維持管理を担っていただけるよう賃付も含めて、市では「維持しない」としています。	2
	交流観光まちづくり課	たいらスキー場とタカンボースキー場の違いについて、教えてください。たいらスキー場を維持して、タカンボースキー場は維持しないとなっている説明をお願いします。	また、たいらスキー場については、国体など全国レベルの大会が開催できる競技施設であることから「維持する施設」としていますが、今後の維持管理方法については、官民連携事業等を活用し、市の負担軽減に努めていきます。 なお、スキー場に係る雇用対策については、他の民間事業者に対する支援のあり方も考慮しながら検討することが必要であると考えています。	2
	交流観光まちづくり課	タカンボースキー場については、長期の前期で上平観光開発以外に譲渡してもよいということでしょうか。たいらスキー場は収益がなく自立できないため市で面倒を見ていくということでしょうか。	タカンボースキー場については、第三セクター改革プランに従って、上平観光開発を最優先に再編(譲渡、賃付)を目指すこととしています。なお、たいらスキー場との保有の違いの考え方については、前述のとおりです。	1
	交流観光まちづくり課	タカンボースキー場を長期の前期で維持しないと民間企業に資産を全て譲渡するというのでしょうか。現在管理している上平観光開発へ譲渡するとなると、上平観光開発の負担が大きくなると思います。他の企業に譲渡する場合も同様です。	施設の譲渡を受ける際の負担軽減については、建物を譲渡せず、賃付での手法も含めて進めていくこととしています。また、譲渡する際にも一括譲渡にこだわらず、負担が過大であると判断される場合には協議を経たうえで、一部の施設を別の事業者へ譲渡することも含めて、負担軽減を図っていくことも必要であると考えています。	1
産業・宿泊・商業施設に関して	福祉課	温泉施設のことで、井口体験交流センターが維持され、くろば温泉が維持されない理由を教えてください。また、これからくろば温泉を維持するという方向に変えることはできるのでしょうか	耐用年数が長く、利用者数の最多であった井口体験交流センターを維持することとしています。今回の改訂素案においては、利用者数が増えれば対象施設が変更する考えはなく、将来にわたり保有優先度の高い機能(教育、福祉)で、市民生活に著しい悪影響を与える恐れがある場合に限り、見直すこととします。温泉施設については、本来民間でのサービス提供が可能であることから、担っていただける民間事業者を模索したいと考えています。	1
	福祉課、交流観光まちづくり課	五箇山は観光地なので、温泉があったほうがいい。スキーの後等に楽しむ場所がなくなる。	温泉施設は、本来民間でのサービス提供が可能であることから、担っていただける民間事業者を模索したいと考えています。	1
	商工企業立地課	五箇山和紙の里(マウンテンスクール)は維持しないと記載があるが、和紙工芸館はどうなるのですか？	五箇山和紙の里については、管理する第三セクターの基幹事業に位置付けられた施設であることから、第三セクター改革プランに従って、R8年度を期限に自立経営を目指し、R8年度以降、第三セクターで維持管理を担っていただけるよう賃付も含めて、市では「維持しない」としています。第三セクター改革プランに基づき、第三セクターで施設を担ってもらい、サービスの継続を目指します。	1
	商工企業立地課	和紙工芸館は維持しないということだが、伝統工芸は残していかななくてはいけないのではないか	和紙工芸館については、第三セクター改革プランに基づき、第三セクターの基幹事業施設として担っていただくことを目指しています。伝統工芸については、再編計画とは別の事業で、振興を図ることとなります。	1
	商工企業立地課	商業振興系施設、その他産業系施設について集約を図るなどして、旧町村の文化を護っていただきたい。	将来世代にとって必要性の高い機能を優先的に維持することとし、産業系施設の機能については、基本的に民間事業者で担っていただくことを目指しています。なお、文化等の保護については、他の事業での保護・振興に努めていきます。	1
	交流観光まちづくり課	資料中には、利賀瞑想の郷が宿泊施設とその他観光施設の分類に分けて記載されているが、どのように分類しているのですか。	瞑水の館を宿泊施設とし、それ以外の施設はその他観光施設に分類しています。	1
	農政課	桜ヶ池自然活用施設関連施設のエンタランスは景観に合っていないので維持しないでよいと思う。	ご指摘のとおり、エンタランスについては維持しないこととしています。ただし、安全性確保のため最低限の措置を行いたいと考えています。	1
	交流観光まちづくり課	利賀みどりの一里塚サービスステーションは維持しないとなっていますが、公衆トイレは必要であると考えています。	公衆トイレは県の施設ですので、市で回答することができませんが、今後、県と協議したうえで報告します。	1
交流観光まちづくり課	赤祖父レイクサイドパークは維持しないとなっていますが、遊具などはどうなりますか。	公園としての機能は維持します。遊具についても使用可能な限り維持管理に努めていきます。	1	
林政課	井口カインヨと椿の森公園の原種椿園は大変重要な施設でありますので、市の方で責任を持って管理していただきたいです。原種椿は大変重要なものだという基本的な考えを念頭に置いて管理していただきたいです。	原種椿は、市にとっても貴重な財産として認識しています。しかし、現在、原種管理に専門職員を配置していますが、将来の職員の定員適正化も進めていくことが求められることから、地元からの協力、知恵もいただきながら方向性を協議させていただきたいと考えています。	1	
学校に関して	教育総務課	小中一貫校になる場合は、土地の広い場所へ学校を配置すべき。	地域や保護者の意見をもとに、学校のあり方検討委員会の協議結果を踏まえて、判断していきます。	1
	教育総務課、生涯学習スポーツ課	学校のあり方検討委員会で示された方針はスポーツ施設の再編計画に反映されているのか。仮に福野地域でソフトテニスが拠点校となった場合、旅川テニスコートを維持すべきではないか。	現在、部活動のあり方検討委員会で検討されています。そこでの議論の結果を踏まえて、判断していきます。	1
	教育総務課、生涯学習スポーツ課	小・中学生が使用する施設について、授業の影響も考慮して再編してほしい。	現在使用している施設のほかに代替えがないか柔軟な対応を検討する必要があると考えています。そのうえで、授業に与える影響が最小限となるよう努めます。	1

区分	担当課	質問・意見	回答	意見数
学校に関して	教育総務課	スターフォレスト利賀は、山村留学として子ども達の活動拠点となっています。この施設について、事業を行える民間事業者がいたら譲渡するというのは乱暴すぎるのではないのでしょうか？	スターフォレスト利賀で実施している山村留学事業については、今後も市で継続して実施していきます。ただし、施設については必ずしも市の保有施設にこだわる必要がないとの考えから、機能を担っていただける民間事業者に施設を譲渡し、山村留学事業で利用するといった活用方法を考えています。	1
	教育総務課	スターフォレスト利賀は中期で維持しないとするが、山村留学事業の継続についてどう考えているのですか。		1
	行革・施設管理課	小中学校について長期の後期では72,000㎡と既に記載されているが、計画で先に示してしまった場合、学校のあり方検討委員会で決める前に方向を決めてしまうことになるのではないですか。	当計画改訂方針の検討委員会にて、残す施設の保有数を決め、示しています。30年後の財政シミュレーションを行うため、その保有数に相当する延床面積を採用しています。ただし、学校のあり方については、再編計画の見直し時期に合わせて協議され、決定することとしています。	1
	行革・施設管理課	学校施設で長期の後期で延床面積が72,000㎡まで少なくなっていることについて教えてください。		1
	行革・施設管理課	学校施設で中期では維持になっていますが、長期の前期では面積が減少しているのはなぜですか。		1
	行革・施設管理課	長期・後期学校の面積が約半減しているのは、個々の学校の面積を半分にするということですか。		1
	教育総務課、行革・施設管理課	抜粋資料の学校について、記載方法が誤っているのではないかと。5年間ごとに検討なのだから、「令和27年度には、現在の8中学校区にある小・中学校を義務教育学校とする方向で進めて行きます」という文言は削除すべきじゃないか。		削除、修正します。
幼保・児童施設に関して	こども課	保育園を再編する中で、通園時間が30分になるのは長い。近くの保育園を無くさないで欲しい 保育園は地域に残してほしい	いただいた意見を保育園審議会に報告し、そこでの議論をもとに判断していきます。	3
	こども課	上平保育園が3、4年前から雨漏りしていてバケツで凌いでいる。子供たちにかわいそうな思いをさせており、予算が適切な箇所に使われていない。	雨漏りの原因を根本的に解消できる工法を模索しており、令和4年度には対応します。	1
	こども課	子育て支援センターあつぷる、にこにこの目的変更は納得いかない。残すべきだ。	利用者数の減少から保護者同士の交流が減少し、孤独な子育てを防ぐという機能を果たすことができなくなるおそれから、まとまった利用者数を確保し、保護者同士の交流を増やすため子育て支援センターを集約する考えです。なお、対象となる「あつぷる」は、併設する保育園の2階に設置しており、感染症対策の管理面からも見直す必要があります。また「にこにこ」の構造は木造で、令和17年度に耐用年数が到来することから、保育園に目的変更するものです。	1
	こども課	子育て支援センターの「あつぷる」「にこにこ」の目的を変更して、保育園として維持するとありますが、この2施設は土日開園している施設であります。どのような考えで目的を変更するのですか。		1
	こども課	子育て支援センターについては、集約すると親の生活にも影響が大きいので考慮願いたい。		1
福祉施設に関して	政策推進課、地域包括ケア課	美山荘に老人クラブ、日赤、ボランティア連絡協会が入居しているが、美山荘が閉館するとなれば移転先を無料で手配すべきだ。	来年、美山荘を休止すると決定した事実はありませんが、現在、城端地域内の各機能を集約した複合施設の整備の提案を、地域から受けており、各団体の機能の移転先としても、併せて検討しているところです。複合施設の整備に向けては、まだしばらくは期間を要することから、令和4年度以降も美山荘は従前の活動団体の方々に不便が生じないように、機能を縮小したうえで、指定管理施設として継続する予定です。	1
	政策推進課、地域包括ケア課	美山荘の中に市老人クラブの事務局がある。来年、美山荘は休止と聞きました。配慮願いたいです。		1
	地域包括ケア課	高齢化が進む中で、福祉施設等への転用も考えるべきだ。	砺波地方介護保険事業計画や障がい者福祉施設の利用状況等を踏まえ、慎重に判断します。	1
庁舎等に関して	生涯学習スポーツ課	春光荘(平)を維持・更新してもらいたい。春光荘と体育館は一体なので、体育館の維持・修繕に予算を充てるべき。また管理部門のスタッフの充実を図るべき。	維持する施設については、今後とも効果的かつ効率的で、適正な維持管理に努めます。	2
	生涯学習スポーツ課、行革・施設管理課	春光荘の体育館機能は維持しないとあるが、どういう意味ですか？	春光荘自体は、必要な時期に建替え更新や大規模改修を行い維持していきます。ただし、体育館については可能な限り使用できるよう努めますが、利用に安全性が確保できなくなった時点で休止し、建替えや大規模修繕といった延命対策を行いません。	1

区分	担当課	質問・意見	回答	意見数	
庁舎等に関して	健康課、行革・施設管理課	春光荘内にある平保健センターは維持しないというのは、一部解体するということですか？	保健センター機能については、現行のサービス水準を確保し、他の建物に拠点化を目指していきます。現在の保健センタースペースについては、解体せず他の用途に使用するなどして維持します。	1	
	財政課、市民課、行革・施設管理課	上平市民センターが維持しないとなっているが、今後どう活用されるのか。あらゆる機能を交流センターに集約するよう考えているようだが、大規模施設である市民センターが活用されないのはもったいない。	市民センター機能は、地域にとって必要な機能であることから、交流センターに複合化することとしています。建物としての市民センターについては、耐用年数はR12までですが長期後期(R18～27)まで使用することとし、使用できなくなった時点で、交流センターに複合化します。	1	
	財政課、市民課、行革・施設管理課	上平市民センターは上平地区の中心にあるので、維持更新してほしい。交流センターに複合化せず、他の機能を入れて残すべきだ。		1	
	財政課、市民課、行革・施設管理課	なぜ上平の市民センターだけを無くすのか。無くさないでほしい。		1	
	財政課、市民課、行革・施設管理課	上平市民センターについて、規模は小さくなくても構わないので残してほしい。		1	
	総務課	上平市民センターは長期の後期で維持しないとのことだが、上平地域の消防団屯所が市民センター内にあります。代替としてはどうなりますか。		1	
	政策推進課、中央図書館	城端庁舎跡地に建設予定の複合施設には図書館も入ると聞いているが、今ある資料はどのように保管するのか教えてください。重要な郷土資料などを廃棄しないようお願いしたいと思います。		複合施設の規模が定まっていないため、現段階では保存方法は規模が見えてきたところで検討いたします。その際、重要な資料であれば、市として保全することとなります。	1
	政策推進課	城端、井波、福野の各旧庁舎について、各地域づくり協議会の方で今後の活用について検討していると思うが、市有でなくなった後の維持費について市で負担していく予定なのですか。		現在、活用策を含む地域のにぎわいづくりについて、市民が中心となって議論しているところです。その議論の中で、市の負担についても検討、協議していく予定です。	1
消防施設に関して	総務課、行革・施設管理課	消防施設で、上平北部分団1、上平北部分団2だけで南部分団の分が載っていないのですが、どうしてですか？		再編計画で対象としているのは、延床面積50㎡以上の施設となりますので、南部分団については記載してありません。	1
	公営住宅に関して	建設維持課	パーク若宮住宅について維持しないとなっているが、民間に譲渡することですか。	民間への譲渡、活用を目指すこととしています。	1
建設維持課		利賀では移住者が増えており、市営住宅が重要だと考えるが市としてどう考えているのでしょうか。	市営住宅は、住宅困窮者のセーフティネットという位置づけです。今後、セーフティネット機能に絞った施設を維持していきたいと考えています。	1	
建設維持課		公営住宅は、維持しないとのことだが、休止、解体は地元への連絡、協議をして進めていただきたいです。	地元の理解を得ながら進めていきます。	1	
建設維持課、南砺で暮らしません課		市営住宅を体験ハウスとして活用できないか。	民間事業者等への譲渡を優先し、実現できなければ貸付も含めて活用方法を探っていきます。	1	
公園に関して	建設維持課	桜ヶ池自然活用施設開通施設の範囲はどこまでなのでしょうか。遊具などはどうなるのでしょうか。	池の周りのエントランス広場展望施設、休養所、水上休憩所、外周東側トイレになります。遊具などは桜ヶ池公園として、公園に分類しており、今後も維持していくこととしています。	1	
		その他	行政側から避難指示や勧告は、行わないことになったのでしょうか。	避難指示等は行います。	1
その他	総務課	避難所についてコロナのことも考慮事項に入れてほしい	コロナ禍を想定し、避難所における三密を避けるため収容人数の算定、地域づくり協議会との避難行動の連携や地域避難所の設定など、地域防災計画の見直し作業を進めており、決定された段階で速やかにお示しします。	1	
	医療課	病院の再編について、議論は前に進んでいるのですか。	現在、新病院建設案、各々の病院に機能集約する案、現体制継続案の基本4パターンの試算モデルを中心に、建設費用や将来患者動向等の試算を行っています。市民生活に直結する医療再編となりますので、慎重に協議したうえで情報提供していきたいと考えています。	1	
	行革・施設管理課、交流観光まちづくり課、商工企業立地課	第3セクター改革プランの見直しをすべきだ。コロナ禍の影響で困窮している施設があるのではないか。	第三セクターの経営状況は毎年公開しており、R2におけるコロナ禍の影響で困窮している団体は確認できませんでした。が、今後コロナ禍の影響が懸念されることから、引き続き経営状況を把握し、異常値があれば検討します。	1	
	行革・施設管理課	第3セクターや指定管理者への指導をしっかりとしてほしい	第三セクターの経営状況は毎年公開しており、今後も経営状況を把握に努めます。また、指定管理者へは施設管理モニタリングを毎年実施し、その状況を把握し、市が設定している基準に満たない管理者へは改善するよう要求しています。	1	
	行革・施設管理課、交流観光まちづくり課、商工企業立地課	第3セクターの負債について、市はいつまで補てんするのですか。無尽蔵に支援し続けることは不可能かと思えます。	当然、支援し続けることは市にとっても難しい状況です。現在、市が策定した第三セクター改革プランに基づき各事業者は自立を目指している途中段階です。令和7年度までの計画期間としていますので、必要に応じて評価、判断をすることになると思えます。	1	
	政策推進課、行革・施設管理課	人口が将来35.4%減るとなっていますが、なんらかの対処をして人口増加は目指さないのですか。	この計画は再編計画ですので、人口対策に関しては、別の計画で推進していくこととしています。	1	
	生涯学習スポーツ課、文化・世界遺産課、行革・施設管理課	城端伝統芸能会館は文化施設ではなくて産業振興施設であります。文化会館3施設まわりの指定管理は認められないです。ここは文化の拠点です。どう考えて行ったのでしょうか。	施設の設置条例・目的や施設の機能等を鑑み、より市民の利益を向上し、効率よく使用していくため今回3館一括の指定管理となりました。	1	

区分	担当課	質問・意見	回答	意見数
その他	農政課	町部の農業用水のことばかり話題になるが、山間地でも貯水池があり災害の危険性がある。災害が起きない対策をすることも重要ではないか。	市では、地震時のため池が決壊した場合に、浸水地域を想定したため池ハザードマップの作成や、下流域に被害を及ぼす可能性があるため池の耐震性調査を実施してきました。そして調査の結果、安全対策が必要なため池については、富山県に対策要望しているところです。 また、昨年度、富山県は、ため池推進計画を策定し、それに基づき今後も県、市が計画的に調査、対策を実施します。	1
	政策推進課	南砺市に魅力があれば、人口が増えていくと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。	1
	行革・施設管理課	市の財政、市の予算が正しく使われているのかチェックしていくのも市民の責任だと感じる。	貴重なご意見ありがとうございます。	1
	財政課	予算を正しく使ってください。	貴重なご意見ありがとうございます。	1